



品川第一地区の公園

PICK UP!

～皆さんの憩いの場である公園を複数回に渡って紹介します～

品川宿

File.4

かいどうまつ ひろば 街道松の広場

(所在地:南品川1丁目5番5号)



小さいですが、きれいな広場です。地域住民には大切な憩いの場になっています。



＜広場と地域のかかわりについて＞

町会では1月に餅つき大会、3月にお花見、9月には宿場まつりといった行事や、災害時などの一時集合場所としているなど、地域に身近な広場として利用しています。

また、高齢者クラブ南桜真会のみなさんが毎朝広場のお掃除をしてくれています。山茶花(さざんか)、蟬梅(ろうばい)、しだれ桜などが季節によって広場を彩ります。



櫻心会町会会長 荒井 孝文さんに街道松の広場についてお聞きしました。

＜街道松の広場について＞

街道松の広場は、平成8年に開放広場として開設されました。街道松の広場には、「品川宿の松」が植えられています。この松は、旧東海道 29 番目の宿場のあった静岡県浜松市の有賀慶吉氏より寄贈されました。樹齢 100 年を超える松の斜めに傾いた幹や見事な枝ぶりはかつての東海道の風情を感じさせます。

File.5

てんのうずこうえん 天王洲公園

(所在地:東品川2丁目5番42号)

昭和28年(1953年)に開園した天王洲公園は、品川区の天王洲アイル駅よりすぐの場所にあるスポーツ公園。公園のメインともいえる多目的広場には、人口芝が敷き詰められており、本格的にサッカーや野球を楽しむことができます。

また、しながわ百景に「天王洲公園野球場とナイター」が選ばれています。近くに高層ビル群もあり、夜景がきれいな公園という面もあります。



しながわ百景「天王洲公園野球場とナイター」

「Santen IBSA フラインドサッカーワールドグランプリ」

2020 in 品川」が天王洲公園で開催されます。

3月16日(月)～21日(土)、天王洲公園で「Santen IBSA フラインドサッカーワールドグランプリ 2020 in 品川」が開催されます。2018年から新設された大会で3年連続(2018年～2020年)、天王洲公園で開催されています。世界から8カ国が出場し、熱戦が繰り広げられます。

日本代表(世界ランク13位)は16日、ドイツ(同20位)と対戦します。日本代表はこの大会で2018年は5位、2019年は4位と着実に順位を上げており、さらなる活躍が期待されます。

また、パラリンピックの前哨戦として強豪国であるアルゼンチン(同1位)ブラジル(同2位)、中国(同3位)も参加していますので世界トップクラスのプレイも観戦できます。

みんなで日本代表を

応援しよう!!



©JBFA/H.Wanibe



©JBFA/H.Wanibe

回覧